


(様式第2号)

会派政務調査活動(行政視察)報告書 (総括)

会 派 名	地域住民の会
会派の代表者名	小笠原 昌作 
視察(調査)期日	平成30年8月8日(水)～8月10日(金)
視察(調査)先	大分県別府市、福岡県みやま市、福岡市
視察(調査)の目的 (大仙市の現状と 選定理由等)	<ul style="list-style-type: none">・ 別府市・・・社会福祉法人「太陽の家」の視察・ みやま市・・・「新電力の取り組みについて」・ 福岡市・・・「グリーンパーク臨海・臨海工場」視察
視察(調査)の行程	別紙のとおり
視察(調査)への 参加議員名	小笠原 昌作
視察(調査)概要	※個別報告書のとおり

<p>視察(調査)の成果と本市に反映できる事項或いは反映させたい事項について</p>	<p>※個別報告書のとおり</p>
<p>その他 (会派としての総合的意見、上記成果への今後の取り組み等)</p>	<p>※個別報告書のとおり</p>

平成30年度 大仙市議会会派「新政会・市民クラブ・創生会・地域住民の会」行政視察 行程表

平成30年8月8日(水)＝第1日目

秋田空港 7:30 ANA402 羽田空港 8:35 ANA793 大分空港 11:50
 マイクロバス 別府市 14:00 社会福祉法人「太陽の家」視察 16:00
 13:00 昼食・・・ 別府市 14:00
 「障害を持つ方の雇用・訓練等について」
 別府市議会事務局 Tel.0977-21-1547
 別府市内ホテル

平成30年8月9日(木)＝第2日目

ホテル 9:00 マイクロバス 12:40
 13:30 新電力の取り組みについて」
 みやま市議会事務局
 Tel.0944-64-1541
 15:00 博多市ホテル
 13:00 みやま市役所行政視察
 14:00 福岡空港
 15:10 福岡空港
 16:55 羽田空港
 18:10 秋田空港
 19:15

平成30年8月10日(金)＝第3日目

ホテル 9:00 焼却施設「臨海工場」視察 10:20
 12:00 13:20 (昼食)
 14:00 15:10 ANA258 福岡空港
 16:55 18:10 ANA407 羽田空港
 19:15 秋田空港
 Tel.092-642-4810

(様式第3号)

政務活動費にかかる会派政務調査活動（行政視察）報告書
（個別）

参加議員氏名	小笠原 昌作 (小笠原)
所属会派名	地域住民の会
視察(調査)結果の 所感・意見等	<p>8/8 社会福祉法人 別府市「太陽の家」を視察 理念が「保護の機会を」としてかかじられ どんなに重度の障害者であっても仕事や生活を サポートするという信念を養ひ多くの人々が一 人懸命に働いている姿に感動した。 また支えられている共同出資会社、協力企業も ユニークな発想であった。 東京パラリンピックの実現にも大きな役割を 中村裕医師の姿に感銘を受けた。 別府地域のくりに海外の観光客心にも なっていた。</p> <p>8/9 ぬやま市のエネルギーの地産地消に向けた活動を 視察。自治体が積極的に関与し、地方創生の取組 んでおり再生可能エネルギーのインフラを整え、 環境を保全しながら地域エミューを活性化 させている姿勢は見習うところが多かった。 九州国立博物館 東京、奈良、京都に次ぐ4番 目の国立博物館として有名ですが、日本文化の形 成とアジア史を見事に調和されていた。すばらしいの 一言。</p>
そ の 他	<p>8/10 福岡市の焼却施設 臨海工場を視察。 広大な土地に建てられた施設ですが、環境や 地域のイメージ工場として安全、紅葉に 重きを置き、すばらしいシステムでした。</p>

(様式第3号)


政務活動費にかかる会派政務調査活動（行政視察）報告書
（個別）

参加議員氏名	小笠原 昌作
所属会派名	地域住民の会
視察(調査)結果の 所感・意見等	<p>8/9 社会福祉老人 別府市「太陽の家」を視察 理念が「保護の機会を」としてかかじられ どんなに重度の障害者であっても仕事や生活を サポートするという信念を真に多くの人が一 けん命働いている姿に感動した。 また支社おこしている共同出資会社、協力企業も ユニークな発想であった。 東京パラリンピックの実現にも文部省を視察した 中村裕医師の姿に胸をうたれた。 別府地域のくりに海外観光客中心に変わ っていた。</p> <p>8/9 山形市のエネルギーの地域地消に向けた活動を 視察。自治体が積極的に地方創生の取り組み の中で再生可能エネルギーのインフラを整え、 環境を保全しながら地域コミュニティを活性化 させている姿勢は見習うところが多かった。 九州国立博物館 東京、奈良、京都に次ぐ4番 目の国立博物館として有名ですが、日本文化の形 成と歴史を見事に調和されていた。すばらしいの 一言。</p>
そ の 他	<p>8/10 福岡市の焼却施設 臨海工場を視察。 広大な土地に建てられた施設ですが、環境や 地域のゴミ処理工場として安全、健康に 重きを成し、すばらしい施設でした。</p>

(様式第2号)

会派政務調査活動（行政視察）報告書

（総括）

会派名	地域住民の会
会派の代表者名	小笠原 昌作 
視察（調査）期日	平成30年12月19日（水）～平成30年12月20日（木）
視察（調査）先	山形県東根市、米沢市
視察（調査）の目的 （大仙市の現状と選定理由等）	・ 東根市の行政地について ・ 米沢市の行政 市営住宅について 人工芝サッカーフィールドについて
視察（調査）の行程	別紙のとおり
視察（調査）への参加議員名	小笠原 昌作
視察（調査）概要	<p>1. 東根市は日本一の生産量を誇るさくらんぼをはじめ、もも、ぶどう、ラフランス、リンゴがビバ果樹王国である。特にさくらんぼマラソン大会には県外から7000人以上の参加者で盛り上がっている。</p> <p>一方人口減少、少子高齢化が進む今日、先進的な子育て支援に力を注ぎ、教育はもちろん数々の施策を市民と共に歩んでおり、県外で唯一人口が増加し続けている。東北でも増え率5位と誇っている。また都市計画にもあつちるアトリエ、お祭り、お祭りの伝統行事、工業団都市、観光や公園広場、スポーツ施設にみごとにも調和されてきた。今後東根市に移住を促すべくいろいろな広がり、期待したい。</p>

視察(調査)の成果と本市に反映できる事項或いは反映させたい事項について

α、上杉の城下町として全国に有名な米沢市は、現在、当市仙市とほぼ同じくらいの人口で、行政、産業、教育、文化等幅広い面での中核性を帯ており、平成30年2月に定住自立圏構想の中心市宣言」を行い、6月には2市5町と「置賜定住自立圏形成協定」を締結した。

農業は、水稻を基幹作物とし、全国的に有名な銘柄である「米沢牛」等の畜産とともに、りんご、果樹栽培、伝統野菜、特産物の地産地消と6次産業化をのぞいた取り組みを行っていた。工業では我が国初の中核工業団地である「1番中核工業団地」米沢オオス・アリアテア」などがあり、時代に即応した転換を図りながら取り組んでいた。

商業においても都市再生整備計画に基づき

その他
(会派としての総合的意見、上記成果への今後の取り組み等)

公共事業や商店街の賑わいづくりと個店の魅力向上に向け事業に取り組んでいた。

観光については上杉神社を始めとし、上杉氏にまつわる、いろいろなイベントを行い、石湯・秘湯などにも恵まれ、美味さで有名な「米沢牛」とともに観光客の魅力を年々ベストアップしている。

市営住宅塩井所団地建築事業については、R/F/法に基づいて既存の塩井所団地に建設した後米沢市に市営住宅の所有権を移転し、その後、20年向維持管理業務を実施するBTO方式。3号棟まであり108戸。高齢者にやさしく価格も安く、住む人には満足できると思った。たまたま地元企業にも育成がなされたようだ。

米沢市営人工芝サッカーフィールドは市のスポーツ公園にあり、地域との交流を図りながら活性化に大きな弾みをかけているようだ。

国の社会資本整備総合交付金を活用し、整備されたため、本市としても年々サッカー人気が高まる中、これからさらに検挙が必要かと思う。

平成30年度 大仙市議会会派「新政会・市民クラブ・創生会・地域住民の会」行政視察 行程表

平成30年12月19日(水)＝第1日目

レンタカー

大仙市役所＝東根市(昼食)＝東根市役所行政視察＝山形市内ホテル
 8:30 12:00 13:00 13:30 15:00 17:00
 「人口増への取り組みについて」
 東根市議会事務局(担当:スガイさん)
 ☎0237-42-1111(代表)

平成30年12月20日(木)＝第2日目

レンタカー

ホテル＝米沢市営人工芝サッカーフィールド視察＝米沢市役所行政視察＝米沢市内(昼食)＝大仙市役所
 8:00 9:00 9:50 10:00 11:30 17:00
 米沢市教育委員会教育管理部 「市営住宅塩井町団地建替事業について」
 社会教育・体育課(担当:我妻さん) 米沢市議会事務局(担当:渡江さん)
 ☎0238-21-6111 ☎0238-22-5111(代表)